

# 大月市パブリック・コメント制度 意見募集結果

【案件名】「大月市地域公共交通計画(案)について」

意見提出期間		令和5年12月19日(火)から令和6年1月19日(金)	
結果公表日		令和6年1月22日(月)	
意見等の提出件数		提出者 1名、提出項目 1件	
意見等の提出方法		インターネットによる方法 1名	
項目	<p>§ 3. ニーズ把握(ヒアリング・アンケート)          3-1. 関係機関ヒアリング          ヒアリング結果(3-2ページ)</p>		
意見等の内容	<p>3-2ページに記載のタクシー関係者のコメントとして、バス利用しない理由に「利用したい時間にバスがない」との理由がありましたが、まさにその通りです。          市を活性化させるためには生産年齢層を増やし、減らさないことが重要だと思いますが、大月市は生産年齢層にたいする配慮が不足していると思います。          市外への通勤通学が50%とのアンケート結果があっても、利用者が少ないのは利用できないからに他なりません。          ・例えば四季の丘から都内に仕事や通勤をしようとした場合、朝はバスが利用できて帰りはないので結果的に駐車場を借りるなどしてバスを利用しないこととなります。八王子や立川からの帰宅を考慮したバスが1本もなければ使用したくてもできません。          ・バスの運行ダイヤを工夫するだけでほんの少し便利になる要素としては、駅にバスの待機スペースを設けて、電車の時間に合わせて時間前に到着して電車から降りてきた人を待つ10分程度の停車時間を設けることは最低限要望します。          ・その他、アンケートに書かれていましたが、バスのサイズは小さくして少しでも経費を削減、将来的には無人化運転。          ・いっそのこと無人化運転取り組み市として先進的に取り組むことは考えられないでしょうか？</p>	市 の 考 え 方	<p>生産年齢層が利用したい時間にバスがないため、使用したくてもできないことについては、バスのダイヤの調整や電車の時間に合わせて待機をすることをバス事業者へ協議、要望していきたいと考えています。          バス車両の小型化や無人運転の導入で経費が安くなるかについては、現在の大型の車両から小型の新車を購入して切り替える場合、費用や経費が掛かることから、次期の車両更新の際には車両の小型化を検討するよう、バス事業者へ要望してまいります。          また、無人運転の導入については、地域のニーズや費用対効果を研究する必要があるため、今後の新たな公共交通サービスの一つとして研究していきたいと考えています。</p>